

来年4月の消費増税に党派を超えて反対しましょう

安倍政権の暴走にストップ!! 安心できる医療・介護・福祉の再生を



共産党釧路市議

村上和繁

来年4月からの消費増税に加え、70歳から75歳の方の病院代は2割負担に。さらに要支援の方のヘルパーやデイサービスを介護保険からはずし、年金支給年齢も先延ばしにする。安倍内閣は憲法25条で保障された「社会保障制度」を次々解体しようとしています。

安倍政権の暴走政治にストップをかけるために、市議会の中でも力いっぱいがんばります。

どうする灯油高、電気料金大幅値上げ

冬の寒さが日に日に厳しくなってきました。「今年の灯油は高くて大変」との声をたくさん聞きます。

電気料金が値上げになりましたが、オール電化住宅の値上げ幅は一般住宅の2倍。低所得者でオール電化の市営住宅に住んでいる人は、まさに青息吐息です。

本格的な冬場に向かい、高齢者、母子家庭、障がい者、低所得者世帯などへの「ぬくもり助成金(福祉灯油)」を市議会で提案します。

異常な生活保護バッシングで生活保護をためらう人が続出、保護費も削減



中止せよう! 生活保護の基準切り下げ

最大10%引き下げ

今年の8月から、生活保護費が下げられました。3年間で生活費部分(生活扶助)の基準が平均6.5%最大で10%も下げられます。過去に例のない最大の削減です。

<国の生活保護見直しの方向>

生活保護基準	3年間で順次引き下げ
就労	就労指導を強め、申請却下、打ち切りをする
医療費	窓口自己負担導入などで医療費を減らす
親族の扶養	扶養義務者に扶養できない証明義務を課す
不正受給対策	警察官OB配置や預貯金調査などを強める
住宅	家賃や敷金の引き下げ

生保基準額が引き下げられると、それに準拠した医療・福祉、教育などの制度の基準額が次々引き下げられます。

生保基準額をもとに決められている制度はこんなにあります

- 最低賃金、老齢基礎年金、住民税の課税基準
- 国保の保険料、医療費の減免制度
- 介護保険料、障がい者の医療費減免制度
- 市営住宅の家賃の減免制度
- 義務教育の就学援助や高校授業料の減免制度
- 保育料や出産の費用が安くなる入院助産の費用
- 住民税や固定資産税の減免制度、差し押えの禁止基準

働いていても生活保護は受けられます

「北海道は全国でただひとつ、最低賃金が生活保護の基準額を下回っています。それなら、働いていても生活保護基準以下の賃金の人も多いため、働いていても生活保護を受けられることができないのではないかと道議会でこの質問したところ、共産党の真下紀子議員です。知事も「働いていても、要件を満たせば生活保護が受けら

生存権があぶない

れる」と答弁しました。失業中の人なら受けられる可能性はさらに大きくなります。親族などの扶養も生活保護の前提ではありません。(小池参議院議員への国会答弁から)日本は生活保護が受けられるのに受けていない国民が極端に多い「例外国家」なのです。

生活保護は誰でも申請できます

私も

生保基準切り下げに反対して審査請求をします!!

阿寒町在住のSさんは、「今でさえ辛抱に辛抱を重ねて暮らしているのに、自分の場合は1か月760円、1年間で9,020円引き下げられました。暖房費にあてる冬期加算のカットは本当に堪えます。『どうやって生活していこうか』と不安の毎日です。生活保護基準の切り下げを何としてもやめさせたい。」と、知事を相手に不服審査請求を起しました。生活と健康を守る会は全国いっせいに審査請求を起しています。ぜひあなたも審査請求に参加して、生活保護の引き下げをやめさせましょう。

(釧路生活と健康を守る会 36-8138)



生活保護に関するご相談もお気軽にお寄せください
090-7519-7560までお電話ください

村上かずしげ通信

発行 共産党釧路市議団 66-1808
このチラシは政務活動費で作製しています

2013年 11.12月